

現在行っている研究は次の通りです。

人工知能技術を用いた眼科手術の動画解析(詳細は以下に記載します)

白内障手術の術後視力

各種眼内レンズの術後視力比較

各種緑内障手術の術後成績

白内障あるいは緑内障の術後成績(視力、眼圧その他)に及ぼす背景因子、疫学

視力矯正手術の術後成績

視力矯正手術の術後成績に及ぼす背景因子、疫学

各種眼底疾患の治療成績とそれに及ぼす背景因子、疫学

「人工知能技術を用いた眼科手術の動画解析」

この研究は、より良い手術を行うために、多数の白内障手術の動画を人工知能技術を用いて解析する研究です。

この度、大阪大学医学部附属病院眼科では白内障手術の様子を録画した動画を「人工知能技術」を用いて解析を行い、より安全でより良い視力を得るための手術手技、手術教育、そして手術後の回復に関連した特徴、指標を明らかにする研究を行います。この研究は多施設(いくつかの病院の眼科、眼科専門クリニックなど)の協同研究で、当院はそれに参加しようとしています。

当院の手術は常に動画で記録を取っております。それを大阪大学に送り、他施設から送られてきた動画と共に人工知能技術により解析します。

常に記録している手術動画を使用するので、皆様への新たな負担は一切ありません。また、動画は後述する通り皆様のプライバシーが完璧に保護される形で送付され、解析されますので、個人情報の保護は信頼していただけるものです。ぜひ皆様のご協力をいただきたくお願い申し上げます。本研究への協力を望まれない方はその旨を以下「問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

対象となる方

2022年11月以降に当院で白内障手術を受ける成人の方

対象となる情報

白内障手術の際に録画され保管されている手術動画です。皆様のお名前や個人を特定できるような情報は含まれません。今回いただいた情報は本研究の目的以外に使用することはありません。また、人工知能技術を用いた画像解析を担当する提供先（大阪大学データビリティフロンティア機構）に対して、当院が責任を持って、管理・監督を行います。

データを利用する研究機関及び責任者

大阪大学大学院医学系研究科視覚情報制御学・寄附講座教授・川崎良

大阪大学データビリティフロンティア機構・教授・長原一

データを提供する方法

パスワードで保護されたハードディスクに画像を記録し、送付記録付きの郵送あるいは直接手渡しで提供されます。提供された動画はパスワードと暗号化で保護され、アクセスを制限するため、独立したハードディスクの保存領域に保管し研究に利用します。本研究のための回線以外のインターネット回線には接続せず、データ漏洩のリスクを最小限にする対策をとります。

データを提供する際に情報を保護するために取られる手段

個人の特定につながるような氏名、住所、生年月日などは手術動画に含まれておりません。今回の研究ではそのような個人の特定につながるような情報は利用いたしません。

個人情報保護法の遵守

研究に伴って収集、管理、利用する個人情報について、個人情報保護法等の関連法規及び人を対象とする医学系研究に関する倫理指針を誠実に遵守し、適切に取り扱うものとします。

問い合わせ窓口

安藤眼科病院・院長 安藤 浩

受付窓口又はお電話（0465-83-4545）でお申し出ください。

大阪大学大学院医学系研究科・視覚情報制御学講座・川崎 良 連絡先:06-6879-3456